

## 令和4年度 長崎県新人戦 剣道競技 連絡事項

**感染対策について**

- ・コロナウイルス感染対策を行った上での開催。4パートで実施。
- ・全日本剣道連盟が定める暫定的な試合方法に基づく。
- ・無観客での開催。会場には一般(保護者を含む)、各校写真部や業者、顧問を除く学校関係者も入れない。1・2年生の部員、事前に申し出のあった報道のみ入場可能。
- ・館内にいる人数を極力増やさないようにするために、1日目に男子団体・女子個人、2日目に女子団体・男子個人を行う。試合場内に入れるのは選手、監督のみとする。(個人戦の時には団体戦の選手も可。ただし、同性の試合のみ)それ以外の部員は控室(男子:体育館2F・女子柔道場)で待機。
- ・大会参加者は常にマスク着用。選手は試合時、面マスクとシールドの両方の着用(面マスクは口鼻両方を覆うこと)試合時以外はチームマスクの下にも不織布マスクを必ず着用する。
- ・更衣室を使用しないために更衣をすませてから来場する。更衣室を使用の場合は本部へ連絡。他校と一緒にならないよう短時間で順番を決めて使用。
- ・健康観察の徹底を。参加者は体調チェックと検温を毎日行い、参加書面に記入、顧問は回収し、当日の参加者を一覧にして、毎日本部へ提出。入場時には検温を行う。

**入場・応援について**

- ・入館時の密を避けるため、会場内の座席を各校に割り振る。早い時間から会場前に並ぶことは禁止。選手から時間差で入場。
- ・応援は必ず自分達の割り振られた座席から行う。座席を移動しての応援は不可。応援は拍手のみ。
- ・大会の様子はライブ配信、剣道連盟のHPにて確認可。
- ・各校で下足、貴重品を管理。帰る際は各校で持参した除菌シートなどで使用した座席などを拭く。(ごみの持ち帰りも)。会場内で盗難等何かあっても、本部では責任は持てません。
- ・審判以外の顧問並びに副顧問の先生はIDカードの持参を。(学校で使用しているもので可)

**竹刀検量について**

- ・密を避けるため検量時間を設定。申請する竹刀の本数は一人あたり3本以内。(期間中、竹刀の破損等あった場合は別途対応)

学校名、氏名を記入し、各校事前に点検・確認を行ったうえで検量すること。(竹刀の重量不足や破損、中結の位置、つるや中結のゆるみ、先皮の破れ等がないようにする。ちくとう部の計測も行う。検量時に破損しているもの、重さがたりないものは回収する。回収したものは当該選手の試合終了時に返却。本部に取りに来る) 両日とも検量は8時30分より団体戦の選手から。

**審判の先生方へ**

- ・(公財)全日本剣道連盟が定める審判の服装でお願いします。(白の不織布マスク、マイ審判旗も)
- ・お弁当は出せませんのでご理解ください。(引率のない審判、補助員のお弁当は準備します。)

**その他**

- ・感染状況などによっては急な変更もあり得ます。情報はTEAMSで流しますので、定期的に確認をお願いします。

剣道専門部